

(4) 第11回総会について

ア. 総会の日程、会場

(ア) 日程 : 平成30年7月8日(日) 13:30~15:00 ←予定

(イ) 場所 : 未定

イ. 総会の議案

総会の議案については『議案書(案)』をご確認ください。

第11回 沖縄県サンゴ礁保全推進協議会総会

日時 平成30年7月8日(日)13:30~15:00

会場 未定

— 議案書 (案) —

第1号議案 平成29年度活動報告

平成29年度は下記の内容について活動を実施した。

- (1) 理事会及び総会の開催、交流会の実施
- (2) 第9回わたしのサンゴ礁イメージ展の実施
- (3) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金助成事業
- (4) ジュニアサンゴレンジャー事業
- (5) 毎日メディアカフェ
- (6) サンゴ礁ウィーク2018の実施
- (7) 後援、共催、協賛
- (8) ホームページの維持管理
- (9) 各委員会からの活動報告

(1) 理事会及び総会の開催

- 第21回理事会 (2017年5月22日、沖縄県庁14階会議室)
第22回理事会 (2017年6月17日、沖縄空手会館 研修室)
第10回総会 (2017年6月17日、沖縄空手会館 研修室)

資料や議事録は協議会のホームページをご覧ください。

<http://coralreefconservation.web.fc2.com/about/rijikai.html>

(2) 第9回わたしのサンゴ礁イメージ展の実施

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会では、毎年、サンゴ礁の保全意識の向上を目的に『わたしのサンゴ礁』イメージコンテストを実施しており、平成29年度も平成29年11月～平成30年1月にかけて作品を募集し、コンテストを実施した。なお、ご応募いただいた作品は、絵画、写真であり、平成30年2月24日～3月11日の間に沖縄県立博物館・美術館エントランスホールにて展示した。



図1 絵画部門最優秀賞
サンゴがあると楽しいな
平良 美緒



図2 写真部門最優秀賞
『サンゴのある暮らし』
山内 まゆ

(3) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金助成事業

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会では、「対象区域のサンゴ礁の保全に関する活動を推進すること」を目的として、平成 23 年度から助成事業を実施しており、これまでに 19 団体が本事業の支援を受け活動を実施した。平成 29 年度は新たに 5 団体を採択した。

平成 29 年度採択団体：エコツーリズム・環境教育ふくみみ (500,000 円)
 しかたに自然案内 (600,000 円)
 泡瀬干潟を守る連絡会 (620,000 円)
 コーラルバンク (585,000 円)
 ちゅら海を守り、活かす海人の会 (500,000 円)

平成 29 年度 サウジアラムコ サンゴ礁保全活動助成事業
 選定された事業の概要

番号	団体名	事業名	採択額 (円)	事業の概要
H29_04	エコツーリズム・環境教育ふくみみ	石垣島の養殖サンゴを用いた普及啓発・環境学習プログラム	500,000	移植サンゴのモェタリングと普及啓発イベントの開催、移植サンゴのスノーケリング観察会の実施、また養殖サンゴを用いた学校での環境教育プログラムの実施。
H29_06	しかたに自然案内	サンゴすごろくの作製と実施	600,000	サンゴの暮らしを 35 マスのすごろくにした「サンゴすごろく」のバージョンアップ版を作製し、これを用いた環境学習を実施する。これにより、子どもから大人まで、サンゴの生態とサンゴに関わる環境問題を紹介し、サンゴ礁保全の意義をわかりやすく伝える。
H29_07	泡瀬干潟を守る連絡会	泡瀬干潟の調査と保～先例に学び現場を見る～	620,000	泡瀬干潟の環境変化の様子をサンゴ類や海藻類の調査、干潟観察会を通じて捉え、海藻類の異常繁殖については原因と対処法について福岡県和白干潟の先例を学び、原因を追求し対処方法について検討したい。
H29_08	コーラルバンク	米原海岸へのサンゴ移殖活動等	585,000	米原海岸へのサンゴ移植と移植用の苗作り体験、島内小学校へのサンゴ授業への協力事業
H29_09	ちゅら海を守り、活かす海人の会	沖縄本島周辺サンゴ礁の定点観測	500,000	サンゴの被度調査 魚類の調査 貝類、無脊椎動物等の調査

(4) ジュニアサンゴレンジャー事業

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会では、「こどもたちのサンゴやサンゴ礁保全に関する意識の向上と環境学習の支援を行うとともに、指導者等のスキルアップをめざすこと」を目的として、平成29年度から新たな助成事業を実施した。平成29年度は2団体を採択した。

平成29年度採択団体：海 LOVE ネットワーク (50,000 円)

石垣市立野底小学校 (50,000 円)

平成29年度 ジュニアサンゴレンジャー事業

選定された事業の概要

番号	団体名	事業名	採択額 (円)	事業の概要
H29_02	海 LOVE ネットワーク	浮き球からのメッセージ (海岸からごみをなくそう)	50,000	漂着ゴミが多く流れ着く海岸へ行き、どんなものがどこから流れ着くのか?どんな問題があるのか、現状を知ってもらおう。漁業で使用する浮き(ブイ)がととも多く流れてくるので、ブイを持ち帰り、ペンキやアクリル絵の具を使ってペインティングし、メッセージを書き込んで、人が多く訪れるビーチの入口に設置する。
H29_04	石垣市立野底小学校	ウミショウブの海を守ろう	50,000	野底小学校5・6年生(12名)を対象に、看板を作成する。子ども達には文章やイラストを用いて、ウミショウブの生態を説明したり、海に入って観察する際のマナー、注意点を書いた一枚の看板を作成してもらおう。看板は常設ではなく、ウミショウブの開花時期に海岸におけるような形式のものとする。

(5) 毎日メディアカフェ

アラムコ・アジア・ジャパン主催 毎日メディアカフェ“沖縄シリーズ”として、「沖縄から東京へ出前講座：みんなで学ぼう サンゴの海」と題した講座が開催され、協議会から講師を派遣した。平成28年度は、藤田喜久氏による「多様なエビ・カニ類を育む沖縄のサンゴ礁」についての講演を行っており、平成29年度は以下の3回が実施された。

○平成29年9月6日

タイトル：サンゴの天敵たち

登壇者：有限会社コーラルクエスト 岡地 賢氏

○平成29年11月16日

タイトル：サンゴの島の環境学習

登壇者：エコツーリズム・環境教育ふくみみ 大堀 健司氏

○平成30年1月30日

タイトル：みんなで学ぼうサンゴの海～サンゴ礁を明日に伝える

登壇者：中野 義勝氏

(6) サンゴ礁ウィーク 2018 の実施

今回で五回目となる「サンゴ礁ウィーク 2018」を平成 30 年 2 月 24 日 (土) ~ 3 月 11 日 (日) にかけて実施した。期間中はシンポジウムや磯の観察会などの体験型イベントなど 26 団体の共催によるイベントが沖縄県内外で開催された。

県民へのサンゴ礁ウィークの浸透を図るため、ポスター、チラシ、ステッカーなど (図 1~2 参照) を作成し、県内の関係機関 (共催や後援団体、協賛企業、学校機関、報道機関、ローソン等) に配布した。また、アラムコ・アジア・ジャパン (株) よりサコッシュ 200 個の提供があり、参加団体と沖縄県環境部自然保護課に配布し、期間中使用することでサンゴ礁ウィークの周知を図った。また、ホームページ、Facebook ページ、メーリングリスト等を通じて広報を行った。

その他、以下のとおり広く県民等に周知を図った。

- ゆいレールへの広告依頼
- 沖縄タイムス社と連携した広報
- テレビでの広報
- 雑誌での広報



図 1. チラシ (表)



図 2. チラシ (裏)

(7) 後援、共催、協賛

- 後援：2017年6月10日 (海の生き物を守る会・自然と文化を守る奄美会議)
「奄美の森と海のつながり～水と砂の流れを考える～」
- 2017年11月5日 (沖縄県)
「オニヒトデ大量発生メカニズムとその対策～これまでに分かったことから私たちに何ができるか考える～」
- 2017年12月7日 (一般社団法人沖縄美ら島財団 総合研究センター)
「サンゴシンポジウム サンゴの移植(12)ーサンゴの移植活動と白化現象ー」
- 2018年2月25日 (沖縄県)
「さんごの海フェスタ in 久米島」
- 2018年3月11日 (沖縄県)
「さんごの海フェスタ in いとまん」
- 2018年3月22日～25日 (一般社団法人沖縄美ら島財団 総合研究センター)
「サンゴワークショップ サンゴの分類と同定 2018」

(8) ホームページの維持管理

サンゴ礁保全に関するイベント情報等を更新した。

また、環境省からの依頼で、国際サンゴ礁年 2018 の登録イベントを発信するための専用の Facebook ページを立ち上げた。2018年5月末現在、31のイベントが登録されており、協議会として国際サンゴ礁年 2018 の盛り上げに貢献した。

(9) 各委員会からの活動報告

○サンゴ礁ウィーク 2018 実行委員会

以下のとおり実行委員会を開催した。

実行委員：中野義勝(委員長)、吉田稔、藤田喜久、鈴木倫太郎、案納昭則、小菅陽子、後藤亜紀、一般財団法人沖縄県環境科学センター(山川英治)、一般社団法人キュリオス沖縄(仲栄真礁)、沖縄県環境部自然保護課(津波昭史)

日付：2017年11月13日(1回目)、2018年1月26日(2回目)

内容：実施要領等の作成、イメージ展開準備、広報先等調整など

【サンゴ礁ウィーク 2018 の総括】

平成29年11月22日～平成30年1月31日の期間に当協議会メーリングリストやHP、Facebook ページ上にてイベント実施者の募集を行った。また、昨年度のサンゴ礁ウィークにてイベントを実施していただいた団体に協力を依頼した。

イベントを実施するにあたり、会場使用を希望する団体に対しては、県立博物館・美術館のこどもアトリエ、県民アトリエを当協議会が借用し、会場を使用したイベントを実施できるようにした。また、希望する各イベント主催者に2万円の支援金を支給した(20団体)。

登録があったイベントは、昨年の30件から4件減の計26件となった。

第2号議案 平成29年度収支決算報告

平成29年4月1日～平成30年3月31日までの決算は下記のとおりでした。

歳入	項目	29年度予算	29年度決算	備考
	寄付金収入合計	200,000	148,310	
	沖環科		(14,000)	寄付金内訳
	洋服ポスト		(134,310)	寄付金内訳
	アラムコ寄付	5,000,000	5,405,500	アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金
	助成金	0	0	
	受取利息合計	330	76	
	一般会計	30	(23)	受取利息内訳
	サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	300	(32)	受取利息内訳
	アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金	100	(21)	受取利息内訳
	雑収入	0	4,460	支援金返金
	サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金		(4,460)	
	前期繰越金合計	13,603,233	15,103,233	
	一般会計	(81,515)	(1,081,515)	前期繰越金内訳
	アラムコ基金	(13,521,718)	(14,021,718)	前期繰越金内訳
	アラムコ基金外貨口座	\$13.40	\$13.40	
	合計	18,803,563	20,661,579	
		\$13.40	\$13.40	

歳出	項目	29年度予算	29年度決算	備考
	アラムコ助成事業	3,490,000	4,378,416	
	助成金	(3,000,000)	(2,435,923)	助成事業内訳
	アラムコ助成金(未払金)		(1,720,000)	助成事業内訳
	助成発表旅費	(150,000)		助成事業内訳
	活動費(振込手数料など)	(10,000)	(5,184)	助成事業内訳
	旅費	(300,000)	(187,309)	毎日メディアカフェ
	謝金	(30,000)	(30,000)	毎日メディアカフェ
	ジュニアサンゴレンジャー事業	1,010,000	0	
	ジュニアサンゴレンジャー支援	(500,000)		
	JSR助成金(未払金)			
	ジュニアサンゴレンジャー旅費	(500,000)		
	活動費(振込手数料など)	(10,000)		
	事業費	2,265,000	1,421,566	
	那覇空港写真展	(100,000)	(98,340)	活動費内訳
	イメージ展	(40,000)	(40,000)	活動費内訳
	広報資料作成	(200,000)	(50,490)	活動費内訳
	サンゴ礁ウィーク	(1,700,000)	(1,156,481)	活動費内訳
	サンゴ礁ウィーク実行委員会旅費	(200,000)	(58,943)	活動費内訳
	振込手数料	(20,000)	(12,312)	活動費内訳
	その他	(5,000)	(5,000)	活動費内訳
	一般会計費	3,590,000	1,820,399	
	1.会議費	80,000	31,448	
	2.消耗品費	50,000	0	
	3.旅費交通費	550,000	425,583	
	理事会	(250,000)	(195,133)	旅費交通費内訳
	委員会	(50,000)	(0)	旅費交通費内訳
	審査会	(50,000)	(90,780)	旅費交通費内訳
	その他	(200,000)	(139,670)	旅費交通費内訳
	4.謝金等	50,000	(0)	
	5.通信費	180,000	19,848	
	6.雑費	10,000	0	
	7.委託費	2,670,000	1,343,520	
	沖環科	(420,000)	(414,720)	委託費内訳
	キュリオス沖縄	(650,000)	(632,880)	委託費内訳
	NPO法人化	(500,000)		委託費内訳
	ジュニアサンゴレンジャー	(600,000)	(295,920)	委託費内訳
	出版物作成	(500,000)		委託費内訳
	次期繰越金	8,448,563	13,041,198	
	一般会計	-(4,573,455)	(3,587,883)	次期繰越金内訳
	サウジアラムコ沖縄サンゴ確保全活動支援基金	(9,031,918)	(4,647,794)	次期繰越金内訳
	アラムコ沖縄サンゴ確保全活動支援基金	(3,990,100)	(4,805,521)	次期繰越金内訳
	アラムコ基金外貨口座	\$13.40	\$13.40	
	合計	18,803,563	20,661,579	
		\$13.40	\$13.40	

財 産 目 録

平成30年3月31日現在
(資産の部)

I 流動資産

1 現金及び預金

1 現	金		25,104	25,104 円
2 預	金			
	(1) 普通預金	一般会計口座	3,562,779	
	(2) 普通預金	アラムコ口座	6,367,794	
	(3) 普通預金	JSR口座	4,805,521	
	(4) 普通預金	アラムコ口座	13.40	
				14,736,094 円
				13.40 ドル
		資産の部合計		14,761,198 円
				13.40 ドル

(負債の部)

I 流動負債

1. アラムコ助成金未払		1,720,000	
2. ジュニアサンゴレンジャー助成金未払		0	
	負債の部合計		1,720,000 円

(正味資産の部)
正味資産

13,041,198 円
13.40 ドル

助成金内訳

平成28年度助成事業

	助成額	概算払	支払日	精算払い	支払日	合計
わくわくサンゴ石垣島	600,000	0		445,923	2018/2/21	445,923
海の生き物を守る会	600,000	300,000	2017/4/13			300,000
泡瀬干潟を守る連絡会	600,000	300,000	2017/6/6	300,000	2018/1/15	600,000
合計	1,800,000	600,000	-	745,923	-	1,345,923

平成29年度助成事業

	助成額	概算払	支払日	精算払い	支払日	合計
エコツーリズム・環境教育ふくみみ	500,000	250,000	2017/10/2			250,000
しかたに自然案内	600,000	300,000	2017/11/3			300,000
泡瀬干潟を守る連絡会	620,000	0				
コーラルバンク	585,000	295,000	2017/11/2	295,000	2017/12/26	590,000
ちゅら海を守り、活かす海人の会	500,000	250,000	2017/12/18			250,000
合計	2,805,000	1,095,000	-	295,000	-	1,390,000

未払金合計 1,720,000

平成29年度会計報告には、平成28年度と平成29年度助成事業の、未払金1,720,000円を計上している。